

2024年11月29日

10月の完成車メーカー生産・販売台数

～生産、販売ともに前年割れ、下期スタートも全体では厳しい状況が続く～

アナリスト

高田 悟

レポートで言及する主な企業

日産自動車	(7201)
トヨタ自動車	(7203)
三菱自動車	(7211)
マツダ	(7261)
ホンダ	(7267)
スズキ	(7269)
SUBARU	(7270)

要旨・投資のポイント

- 11月28日に国内乗用車メーカー8社（上場7社及びダイハツ工業）のグローバル生産台数、販売台数の10月の速報が出揃ったので報告する。詳細は次ページの通りであるが、10月の8社合計のグローバル生産台数は2,227千台（前年同月比4.7%減）となり6カ月連続で前年割れとなった。一方、10月の8社合計のグローバル販売台数は2,090千台（同2.2%減）となり、9カ月連続で前年割れとなっている。
- 10月の生産はSUBARU（7270）を除く7社が前年割れとなった。中でも、ホンダ（7267）の生産が北米生産は堅調も、競争環境の厳しい中国での生産減少により8社の中で最大の前年割れとなった。SUBARUの生産は国内、海外がともに前年を上回り4カ月振りの前年超えとなった。
- 一方、10月の販売は8社合計では前年割れも、トヨタ自動車（7203、以下トヨタ）、三菱自動車（7211、以下三菱）、マツダ（7261）、スズキ（7269）の販売が前年超えとなった。三菱は主要ASEANと米国を中心に概ね各市場で販売を伸ばした。マツダは注力する米国市場で大きく販売を伸ばし（10月の米国販売台数は前年同月比58.7%増の37千台）、8社の中で最大の販売台数増となった。また、スズキの販売は欧州やインドで減少も、日本販売の好調（軽と登録車がともに前年を上回り登録車は過去最高）が牽引し10月としては過去最高の販売台数となった。
- 25/3期下期（10-3月）スタートの10月は全体では生産、販売ともに上期（4-9月）までの厳しい状況が続いた。上期の低迷には比重の高いトヨタの生産・販売台数前年割れが大きく影響した。ただし、10月単月をみると、トヨタの生産台数は半導体不足やコロナ影響緩和から10月として過去最高となった昨年並みの生産水準となった。また、販売台数は5カ月振りの前年超えとなり10月として過去最高となっている。認証不正問題や北米でのリコールにより上期には低迷した同社の今後の生産・販売動向が特に注目される。

【生産台数】

(単位:台)

	2024年9月		2024年10月		累計(4-10月)	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
日産自動車	273,342	-9.8%	290,848	-6.3%	1,839,884	-7.9%
トヨタ自動車	826,556	-8.3%	893,164	-0.8%	5,598,201	-6.0%
三菱自動車	84,563	-10.4%	87,191	-3.2%	530,098	-7.8%
マツダ	104,291	-12.5%	115,812	-2.1%	718,407	1.0%
ホンダ	298,845	-20.0%	340,777	-15.9%	2,158,192	-9.4%
スズキ	264,211	-10.2%	287,423	-3.3%	1,903,696	0.2%
SUBARU	86,334	-6.9%	96,028	4.4%	571,089	-2.4%
ダイハツ工業	110,588	-12.0%	115,495	-6.0%	628,254	-13.8%
合計	2,048,730	-11.1%	2,226,738	-4.7%	13,947,821	-6.0%

注:前年比は前年同月、前年同期(累計)からの伸び率

出所:各社ニュースリリース等からTIW作成

【販売台数】

(単位:台)

	2024年9月		2024年10月		累計(4-10月)	
	台数	前年比	台数	前年比	台数	前年比
日産自動車	288,511	-4.2%	271,549	-2.7%	1,852,582	-1.8%
トヨタ自動車	853,149	-7.4%	903,103	1.4%	5,931,933	-2.2%
三菱自動車	76,746	12.4%	69,201	9.3%	477,118	5.6%
マツダ	107,287	0.2%	112,421	12.4%	742,448	3.7%
ホンダ	307,426	-14.8%	309,807	-16.7%	2,152,139	-8.0%
スズキ	274,244	-1.1%	286,282	0.9%	1,851,983	1.8%
SUBARU	80,888	-0.9%	77,061	-1.3%	553,601	2.9%
ダイハツ工業	58,678	-17.8%	60,544	-13.2%	342,970	-19.9%
合計	2,046,929	-6.5%	2,089,968	-2.2%	13,904,774	-2.4%

注:前年比は前年同月、前年同期(累計)からの伸び率

出所:各社ニュースリリース等からTIW作成

高田悟（たかだ さとる）プロフィール

立教大学社会学部卒。生命保険会社、米系投資銀行を経て2007年12月より現職。外国債券投資をベースに生保海外現法にて欧州株式市場の調査を担当、そして融資審査業務と15年超の資産運用経験を持つ。アナリストとして自動車、自動車部品を担当。銘柄選択は「企業の存在意義とそのバリュー」を最も重視する。（社）日本証券アナリスト協会検定会員

アナリストによる宣言

私、高田悟は本調査レポートに表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。また私は過去・現在・未来において、本レポートで特定の推奨を行うことに対して直接または間接に報酬を受けていないことを証明します。

利益相反に関する開示事項

TIWは、契約に基づき、アナリスト・レポートの提供を継続的に行うことに対する対価を契約先証券会社より包括的に得ておりますが、本レポートに対して個別に対価を得ているものではありません。

レポート対象企業の選定はTIWが独自の判断に基づき行っているものであり、契約先証券会社を含む第三者からの指定は一切受けておりません。担当アナリスト並びにTIWと本レポートの対象会社との間には、利益相反の関係はありません。

本レポートに掲載された情報・意見は、信頼にたると判断した情報源に基づき作成したものでありますが、完全性、正確性を保証するものではありません。本レポートに掲載された内容は必ずしも適切且つ妥当なものとは限りません。投資に係る最終決定は投資家ご自身の判断と責任で行って下さい。注意事項の詳細については最終ページをご参照ください。

本レポートについて

1) 本レポートは、情報提供を目的としてのみ作成されたものであり、有価証券売買の勧誘を目的としたものではありません。有価証券その他の取引等に関する最終決定は投資家様ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

2) 本レポートは、「TIW」が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、これらの情報の正確性と、完全性、適時性を保証するものではありません。情報が不完全または要約されている場合もあります。本レポートに記載された価格、数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予測値であり、実際とは異なる場合があります。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート作成時における「TIW」の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

3) 本レポートは将来の結果を約束するものではなく、また、本レポートにある情報はいかなる目的で使用される場合においても、投資家様ご自身の判断と責任において使用されるものです。本レポートにおいて提供されるいかなる情報もしくは分析に、投資家様が依拠した結果として被る可能性のある直接的、間接的、その他の損害に関して、「TIW」または「TIW」にデータや情報を提供している提供者が責任を負うものではありません。

4) 本レポートに掲載された内容の著作権は、「TIW」または「TIW」にデータや情報を提供している提供者に帰属します。事前の承諾を得ずに、本レポートのすべてまたは一部を複製、販売、表示、配布、公表、修正、翻訳、頒布または営利目的での利用を行うことはできません。

「TIW」レポートは、株式会社アイフィスジャパンが発行しています。

株式会社アイフィスジャパン

東京都港区六本木 1-8-7 MFPR 六本木麻布台ビル 9 階

URL <https://www.ifis.co.jp/>